

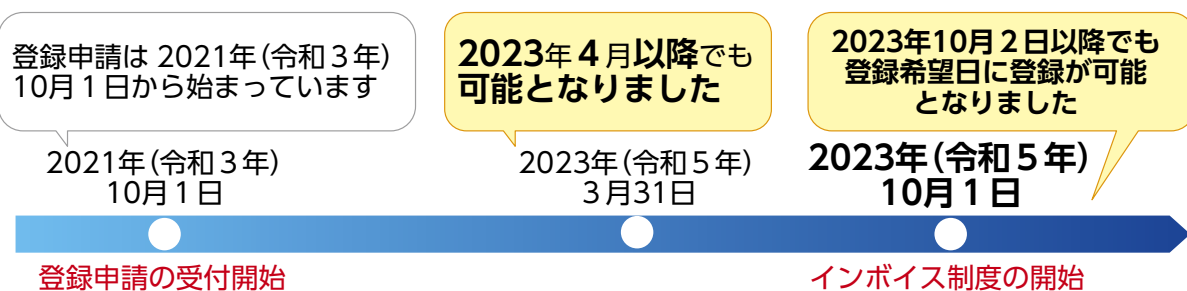
2023年10月よりインボイス制度が始まります。 準備はお済みでしょうか？

●インボイス制度とは？

令和5年10月1日から消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が開始される予定です。適格請求書（インボイス）を発行できるのは、「適格請求書発行事業者」に限られ、この「適格請求書発行事業者」になるためには、税務署または登録センターに登録申請書を提出し登録を受ける必要があります。

●登録申請のスケジュール

令和5年度税制改正により2023年4月以降でも適格請求書発行事業者の登録申請が可能となりました。また、制度が始まる10月2日以降でも登録希望日に登録が可能となりました。（ただし、登録希望日は申請書提出日から15日以後の日である必要があります。）



●仕入税額控除を行うために必要な記載事項

(赤字は10月1日以降に必要な記載事項)

インボイスの記載事項

- ① 発行者の氏名または名称
- ② **登録番号**
- ③ 取引年月日
- ④ 取引の内容（軽減税率の対象品目である旨）
- ⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の額および**適用税率**
- ⑥ **税率ごとに区分した消費税額等**
- ⑦ 受領者の氏名または名称

※1つの書類のみですべての記載事項を満たす必要はありません。書類が複数になる場合は、通し番号を用いるなど各書類の関連性を明確にする必要があります。

区分記載請求書	インボイス 2023年(令和5年)10月1日～
<p>請求書</p> <p>② 東京商店(株) 御中 ① (株) 大阪商事</p> <p>2023年9月分</p> <p>③ ④</p> <p>9月15日 割りばし 550円</p> <p>9月15日 牛肉※ 5,400円</p> <p>...</p> <p>合計 43,600円</p> <p>⑤ (10%対象 22,000円)</p> <p>(8%対象 21,600円)</p> <p>※は軽減税率対象</p>	<p>請求書</p> <p>東京商店(株) 御中 ② (株) 大阪商事</p> <p>2023年10月分 ③ 登録番号 T1234-④</p> <p>10月15日 割りばし 550円</p> <p>10月15日 牛肉※ 5,400円</p> <p>...</p> <p>合計 43,600円</p> <p>⑤ (10%対象 22,000円 消費税 2,000円)</p> <p>(8%対象 21,600円 消費税 1,600円)</p> <p>※は軽減税率対象 ⑥</p>
<p>【記載事項】</p> <p>① 発行者の氏名または名称</p> <p>③ 取引年月日</p> <p>④ 取引の内容 (軽減税率の対象品目である旨)</p> <p>⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の額</p> <p>⑦ 受領者の氏名または名称</p>	<p>【記載事項】</p> <p>区分記載請求書に下記を追加</p> <p>② 登録番号</p> <p>⑤ 税率ごとに区分して合計した対価の額および適用税率</p> <p>⑥ 税率ごとに区分した消費税額等</p>

●インボイス制度導入に関する支援制度 (今年度新設されたもの)

IT導入補助金 デジタル化基盤導入枠 (商流一括インボイス対応類型)

〈補助金額：下限なし～350万円、補助率：大企業等 1/2・中小企業等 2/3、対象経費：クラウド利用料〉

商流一括インボイス対応類型では、取引関係における受注者の中小企業等が無償で利用できる場合に、発注者(大企業を含む)がまとめて行う受発注ソフトの導入費用を支援します。

お問合せ：サービス等生産性向上IT導入支援事業コールセンター 0570-666-424

小規模事業者持続化補助金 (対象は小規模事業者のみ)

〈補助金額：下限なし～250万円、補助率：2/3～3/4、対象経費：販路開拓等の費用〉

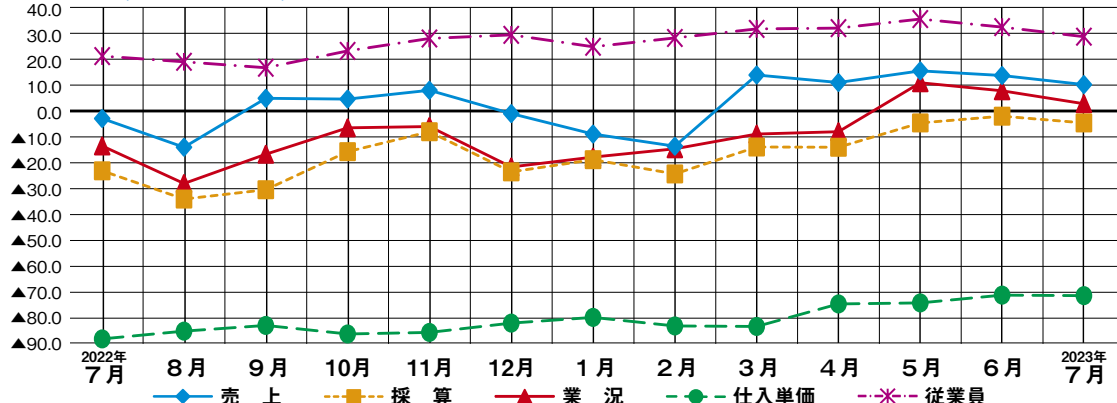
免税事業者からインボイス発行事業者に転換する事業者(インボイス転換事業者)に対し、全ての申請枠で補助上限を一律に50万円上乘せします。

お問合せ：新潟商工会議所 中小企業振興部 025-290-4215

【7月の概要】

直近の景況感を示すDI値は、全ての項目で前月より下落し、「採算」は19か月連続でマイナス水準となっている。一方、先行き見通しを示すDI値は、「従業員」以外の全項目で改善の見通しを示しており、前月比で、「採算」は10.1、「仕入単価」は11.8ポイントと2ケタの上昇となっている。
コメントでは、新型コロナウイルスの5類への引下げにより、売上は回復傾向にあるものの、引き続き、原材料費等の高騰や人手不足等が深刻との回答が多く、利益圧迫の状況をどう乗り越えていくかが課題となる。引き続き苦しい状況が続くことが予想される。

景気動向(前年同月比)全産業DI値 (2022年7月~2023年7月)



	全産業平均DI値					向こう3か月間の先行き見通しDI値				
	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員	売上(受注・出荷)	採算	業況	仕入単価	従業員
5月	15.5	▲4.6	10.9	▲74.1	35.5	9.1	▲7.3	1.8	▲48.2	31.8
6月	13.7	▲2.0	7.8	▲71.1	32.4	15.7	1.0	▲4.9	▲46.1	32.4
7月	10.2	▲4.6	2.8	▲71.3	28.7	16.7	11.1	2.8	▲34.3	32.4

晴れ (30≤DI)
 曇りのち晴れ (15≤DI<30)
 曇り (0≤DI<15)
 曇りのち雨 (▲20≤DI<0)
 雨 (DI<▲20)

建設業	コロナ報道も下火になる中、工事の動きが活発になっており、半年後はかなり忙しくなると予想する。(電機) 資材高騰、職人不足により住宅販売価格が高騰。資金面で建てられない施主も増加している。(建設資材)
製造業	原材料の高騰を価格転嫁しづらい状況の中、ボーナスの支給など経営者の悩みは尽きない。(印刷)
卸売業	世界的な気候変動により、食品関連等輸入製品の価格上昇が今後も続くことが懸念される。(食品) 雇用調整助成金に代わる援助がない中、このコスト高の状況を乗り切れるかが心配。(調理器具)
小売業	コスト上昇分をどこで稼ぐか。新しいビジネスモデルを構築しないと生き残れない。(食品) 物価高による消費者の買い控えは継続していくと予想している。(ホームセンター)
サービス業	コロナ5類引き下げ以降、業績自体は順調に回復傾向であるが、人手不足は否めない。(ホテル) コロナ前に戻る気配は感じられるが、コスト上昇により収益が大きく圧迫され利益が出ない状況である。(タクシー) イベントの受注が戻ってきた。また、保留や延期になっていた案件も実施され、売上上昇が見込まれる。(看板)

景況感は下落傾向にあるも、先行き見通しは上昇傾向
コスト高、人手不足等による利益圧迫で苦しい状況続く

工場・倉庫・HACCP 対応食品工場の建築おまかせください!!

コスモ建設株式会社
システム建築事業部

プランへの対応性 建築コストの低減

システム建築で事業課題にお応えします。

建物の信頼性 工期の短縮

プラン図概算見積無料

コスモ建設(株)で検索

〒950-0983 新潟市中央区神道寺 2-2-25
TEL: 025-245-7111 FAX: 025-245-7119
メールアドレス: info@cosmo-k-co.com

※日鉄物産システム建築(株)の施工会員です。